

## 平成18年度当初予算(案)主要事業説明

### 一般会計

#### (04)衛生費

(単位：千円)

事業名	概要	18年度 予算額	17年度 予算額	所管
(新規事業) PET検査施設整備 事業	がん対策事業として、市民の健康確保及び地域のがん医療水準の向上等を図るため、県内の自治体、企業等が共同で出資し、高度医療を支える施設整備を推進する。	120,000		保健所総務課
(事業を改編) すこやか子育て 支援事業費	母親及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、各種の健康教室や相談を総合的に実施する。また、地域で赤ちゃん教室を実施し、健康観察の学習を深めたり母親同士のふれあいを通して育児不安を解消できるように支援する。  ・母親教室、パパ・ママセミナー 年30回 ・赤ちゃん教室 年40回 ・乳幼児健康相談 年192回 ・仲間づくりの赤ちゃん教室 年240回	2,402		保健所健康課
(事業を改編) 乳幼児発達 支援事業費	乳幼児期において、心身発達の遅滞や障害を早期に発見し、適切な療育指導を行うことにより、障害の軽減を図り、二次的な障害の予防を行うとともに、在宅療育を支援する。また、保護者の不安の軽減や虐待防止を図る。  運動発達健診 月2回 精神発達健診 月3回	2,754		保健所健康課
妊産婦・乳幼児 健康診査事業費 (健康診査事業費)	すこやかに子どもを生き育てるため、妊産婦及び乳児健康診査を医療機関に委託して行う。また、全妊婦に母子健康手帳を交付する。	129,349	130,080	保健所健康課
不妊治療費助成事業	不妊に関する相談や不妊治療費に関する適切な情報提供を行う。また、体外受精・顕微授精による不妊治療を受けている夫婦に対する不妊治療費の助成を行い、経済的負担を軽減する。	18,049	12,076	保健所健康課
訪問指導事業費	基本健康診査受診後の有所見者や虚弱者等の訪問指導を行い、心身の機能低下を防止するとともに、口腔衛生及び健康の保持増進を図る。	7,427	11,457	保健所健康課
保健・医療・福祉 ネットワーク事業費	地区センター・自治公民館等を拠点として、保健・医療・福祉の様々な相談に応じ、地域ぐるみのネットワークづくりを推進する。また、死因や要介護状態となる要因の上位を占めている虚血性心疾患や脳卒中などの発症予防を重点目標とし、そのリスクファクターであるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を改善するための支援をする。  地域総合相談会 ・メタボリックシンドローム改善相談会 各地区で年6回 ・健康相談会 各地区で年6回 地区健康づくり推進会議 各地区で年2回実施	6,868	10,309	保健所健康課
健康診査事業費	40歳以上の国民健康保険の被保険者や家族等を対象に、脳卒中・心疾患等の循環器疾患の予防や早期発見を目的として健康診査を実施する。また同時に、C型肝炎対策として、節目及び要精検者に肝炎ウイルス検診を実施する。 60・70歳の節目年齢者を対象に歯周疾患検診を実施する。 平成18年度から65歳以上を対象に「介護予防のための生活機能評価」と「もの忘れ検診」を実施する。  一般検査：問診・身体計測・理学的検査・血圧測定・尿検査 血液検査・節目検診として肝炎ウイルス検診 選択検査：心電図・眼底・肝炎ウイルス検査(要精検者)	406,101	402,298	保健所健康課

事業名	概要	18年度 予算額	17年度 予算額	所管
がん検診事業費	国民健康保険の被保険者や家族等を対象に、各種がん検診を実施するとともに、がんに対する正しい知識の普及により、受診率の向上に努め、がん死亡の減少を図る。	502,930	594,325	保健所健康課
脳卒中総合対策事業費	壮年期の「脳卒中」発症は、長期介護が必要であり、その発症予防及び早期発見・早期治療、介護予防等の体制を整備し、総合的な対策を推進する。 脳卒中予防検診(MRI・MRA・24時間ホルター心電図) 脳卒中予防教室 脳卒中予防研修会 脳卒中総合対策検討委員会 脳卒中発症予防・検診受診者追跡調査 など	5,034	7,055	保健所健康課
健康づくり推進事業費	「自分の健康は自分で守り、つくる」という認識のもと、栄養、運動、休養のバランスをとることを基本とした生涯を通じての健康づくりの普及・啓発を図る。 「富山市健康プラン21」推進事業 合併により新たな「富山市健康プラン21」を策定 地域健康づくり展 「ライフスタイルいきいき大作戦」事業 ・「まちぐるみ健康づくり」交流会 ・まちぐるみ禁煙支援事業 ・いきいき学校推進事業 など	4,015	4,679	保健所健康課
口腔衛生予防対策費	歯と口腔の健康を保つために、乳幼児のむし歯予防教室、フッ素塗布、妊婦の歯科健康診査を実施して、歯の健康づくりを推進する。 むし歯・歯周病予防事業 ・よい歯づくり講座 ・フッ素塗布 ・健康教育 など 妊婦歯科健康診査事業 歯科医師会に委託し、妊婦に歯科健診を実施	7,025	7,739	保健所健康課
感染症事業費	感染症患者が発生したときに防疫措置を実施し、感染症のまん延を防止する。 感染症患者発生時の調査、防疫措置 感染症予防の正しい知識の普及啓発 給食従事者に対する検便の実施	6,874	5,611	保健所 保健予防課
インフルエンザ予防接種費	65歳以上の高齢者等に、インフルエンザ予防接種を医療機関に委託して実施し、発生及び重症化防止を図る。 対象者 65歳以上の高齢者等 92,806人 接種見込 39,000人 (42%) 実施方法 接種券を個人通知し医療機関で接種 接種費用 本人負担金1,200円 ただし、生活保護世帯及び市県民税非課税世帯に属する者は、全額公費負担	167,572	169,762	保健所 保健予防課

事業名	概要	18年度 予算額	17年度 予算額	所管
エイズ対策費	エイズとクラミジア等の性感染症に関する正しい知識の普及啓発のために、高校等で健康教育を開催するとともに地域でキャンペーンを実施する。また、HIVとクラミジアの抗体検査を匿名で実施する。 なお、新年度はHIVに関して即日検査を導入し、受診者の利便を図り、検査を受けやすい環境を整える。 HIV抗体検査希望者見込 250人(内部検査) クラミジア抗体検査希望者見込 120人	1,963	1,598	保健所 保健予防課
結核予防費	結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の普及を図り、結核のまん延を防止する。 私立学校等の設置者等が実施する結核の定期健康診断に対する補助 結核審査協議会 結核検診及びBCG接種	34,931	40,162	保健所 保健予防課
結核対策特別促進事業費	結核予防意識の高揚、効果的な診断技術の習得、患者管理の充実等を図り、よりきめ細かな結核対策を推進する。 正しい知識の普及啓発 結核予防技術者研修 結核患者に対するDOTS(直接服薬確認療法)の推進	440	539	保健所 保健予防課
精神保健相談指導事業費	精神障害者の早期治療の促進並びに社会復帰を支援するため、相談及び訪問指導等を行う。なお、対応困難事例については、囑託医(精神科医)の助言に基づき対処していく。 また、近年、社会問題化している「うつ病」や「ひきこもり」について、家族教室の開催等を通して、家族等の支援に努める。	1,291	1,360	保健所 保健予防課
地域精神保健福祉対策促進事業費	精神障害者の自立と社会参加を促進するため、精神障害者やその家族を支援するとともに、市民に対して、心の健康づくりや、精神障害についての正しい知識の普及啓発を行う。 精神保健福祉に関する講演会や心の健康づくり教室の開催 精神障害者地域生活アドバイザーの委嘱と活動連絡会の開催	1,825	1,961	保健所 保健予防課
食品衛生監視指導費	飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止するため、食品関係営業施設の監視指導や食品等の試験検査を実施する。	10,251	10,805	保健所 衛生検査課

事業名	概要	18年度 予算額	17年度 予算額	所管
動物愛護管理事業費	動物愛護思想及び適正飼養について普及啓発を行うことにより、人と動物がふれあい、共生できる生活環境づくりをめざす。 動物愛護思想及び適正飼養の普及啓発 犬・猫の引き取り、負傷動物の収容業務 野猫の避妊、去勢手術費用の助成	4,413	4,646	保健所 衛生検査課
試験検査機能強化費	市民の健康保持・増進を図るため、地域における専門的かつ技術的な拠点として、保健所における試験検査機能を年次的、計画的に強化する。 1 食品の残留動物用医薬品の検査 2 試験検査施設の増築	68,268	8,288	保健所 衛生検査課
救急医療対策	休日・夜間などに、救急の医療を必要とする方に対して、応急の診察を行う。また、救急医療センターの整備について、広域的な利用などを勘案しながら検討を進める。	317,109	311,296	社会福祉課
(新規事業) 一般廃棄物(ごみ)処理基本計画策定事業	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく本市の一般廃棄物(ごみ)の処理に関し、長期的・総合的視点に立って、基本方針となる計画を策定する。	4,000		環境センター 管理課
集団回収活動推進事業	地域住民の協力を得て、古紙等の集団回収を行う市民団体などに対して報償金を交付し、ごみの減量化・資源化を推進する。 回収見込量 12,500 t 活動報償金 4円/Kg	51,734	52,051	環境センター 管理課
ごみ減量普及推進事業	ごみの減量化や分別を徹底するため、啓発活動として、出前講座、小学生用副読本、啓発用タウン紙への記事掲載など市民の意識高揚を図る。	13,548	15,359	環境センター 管理課
事業系一般廃棄物減量化推進事業	研修会等を通じて事業系一般廃棄物減量化の啓発を図る。	338	430	環境センター 管理課
資源物ステーション運営事業	資源ごみを排出しやすい環境づくりとして、土曜・日曜・休日でも持ち込みできる資源物ステーションを設置し、ごみの減量化・資源化を推進する。 ・設置箇所数 既設3箇所(栗山、岩瀬、婦中) 新設2箇所	5,248	3,544	環境センター 管理課
(新規事業) 生ごみリサイクルモデル事業	「燃やせるごみ」に含まれる「生ごみ」の減量化・資源化を図るため、モデル地区で生ごみを回収し、リサイクル処理する。	4,000		環境センター 管理課

事業名	概要	18年度 予算額	17年度 予算額	所管
(新規事業) 古布リサイクル モデル事業	「燃やせるごみ」に含まれる「古布」の減量化・資源化を図るため、モデル事業として資源集団回収による衣類などの古布を回収し、リサイクル処理する。	6,180		環境センター 管理課
容器包装廃棄物 分別回収推進事業	容器包装である空き缶、空きびん、ペットボトル、その他プラスチック、その他紙及び古紙（新聞、雑誌、段ボール）を分別回収する。 ・空き缶、空きびん 月2回収 ・その他プラスチック 月4回収 ・その他紙、古紙 月1回収 ・ペットボトル 協力店での拠点回収 又は月1～4回収	251,914	272,051	環境センター 管理課
ごみ集積場 環境整備事業	町内会が行う固定式ごみ集積場の設置や鳥害ネット・シートの購入に助成し、ごみ集積場の環境美化と衛生保持を図る。 ・補助率 1/2 ・補助限度額 鳥害等防止ネット（従来用） 5,000円 鳥害等防止シート（カラス対策用）7,500円 固定式ごみ集積場 （ア）新設 200,000円 （イ）統合 300,000円 （品目別集積場の統合を除く）	19,525	19,794	環境センター 業務課
環境美化運動 実践事業	地域住民の協力を得ながら、川、海岸、山及びまちをきれいにする実践活動を行い、環境美化を推進する。	2,388	3,297	環境センター 管理課
エコタウン推進事業	環境にやさしい循環型のまちを目指し、省資源・省エネルギー・リサイクルなどによる資源循環型社会を築くため、「富山市エコタウンプラン」を推進する。 第二期事業推進費 4,237千円 緩衝緑地帯緑化事業費 18,700千円 エコタウン交流推進センター管理運営費 15,631千円 環境学習推進事業費 3,230千円 見学者バス運行事業 8,373千円 その他の管理運営費 2,738千円	52,909	43,983	環境政策課
塵芥収集車整備事業	ごみ収集業務を円滑・安全に行うため、老朽化した塵芥収集車両を順次更新する。 ・塵芥収集車（7台） 80,500千円 ・3トントラック（1台） 5,649千円	86,149	107,302	環境センター 業務課
松野最終処分場	パークゴルフ公園として整備している最終処分場跡	3,638	54,030	環境センター

事業名	概要	18年度 予算額	17年度 予算額	所管
跡地整備事業	地に、環境に配慮したトイレを設置する。			管理課
(新規事業) 側溝汚泥 再生処理事業	町内のみぞ掃除等により排出される側溝汚泥を、埋立処分をせず、路盤材等へリサイクル処理する。	2,640		環境センター 管理課
新長岡墓地の 納骨堂整備事業	新長岡墓地に平成18年度中の供用開始を目指し、平成17年度～18年度の2か年をかけて、納骨堂を建設する。 ・総工事費 300,000千円 H17(3割)、H18(7割)継続 工期12か月 ・(新規)納骨堂整備費 12,943千円 納骨壇、モニュメント製作委託等	222,943	90,000	環境保全課
既存墓地の適正管理	長岡墓地の園路舗装、墓地区画再提供用整備、無縁墓碑移設等を行うとともに、無縁墳墓の確認調査を行う。	17,133	34,697	環境保全課
(新規事業) 生活排水処理基本 計画策定事業	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、一般廃棄物処理計画の一部として新富山市の「生活排水処理基本計画」を策定する。	2,900		環境保全課
環境基本計画 策定事業	環境に関する基本方針を定め、環境保全及び創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、環境基本計画を平成17年度・18年度の2カ年で策定する。 平成17年度 ・環境審議会の開催、市民アンケートの実施 平成18年度 ・環境審議会・企画部会での検討 ・市民懇談会・地域別市民集会の開催 ・パブリックコメントの実施 ・環境基本計画の策定	8,571	7,767 (9月補正)	環境政策課
N O W P A P 協力事業	N O W P A P (北西太平洋地域海行動計画) R C U (地域調整部:本部事務局) 富山事務所の運営費等の一部を県とともに助成する。 ・負担金 運営費の一部を、県が2/3、市が1/3の割合で負担する	19,172	19,649	環境政策課
カラス対策事業	平成17年度に行ったカラス生息数調査等を踏まえて平成18年度においても、市民アンケートや生息数調査を実施する。	2,785	3,500 (12月補正)	環境保全課
大気汚染常時監視 事業	大気汚染常時監視観測局で二酸化硫黄、二酸化窒素等を常時監視測定し、市民の健康の保護と生活環境を保全する。 ・一般環境大気観測局 6局 ・自動車排出ガス観測局 3局	22,152	19,096	環境保全課
(新規事業) アスベスト対策事業	社会問題にもなったアスベスト対策として建物解体現場周辺のアスベスト濃度を測定するとともに、一般大気中の環境濃度を測定する。 (1)アスベスト環境調査	798		環境保全課

事業名	概要	18年度 予算額	17年度 予算額	所管
	(2)アスベスト発生源調査			

事業名	概要	18年度 予算額	17年度 予算額	所管
水質環境基準監視事業	<p>河川、運河、湖沼、地下水の水素イオン濃度やカドミウムなどの環境基準項目を監視測定し、市民の健康の保護と生活環境を保全する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川、運河、湖沼 20地点</li> <li>・地下水 23地点</li> </ul>	9,477	8,632	環境保全課
(新規事業) こどもエコフェスティバル開催負担金	<p>次代を担う子供たちが、地球環境問題に関心を持ち持続可能な社会を目指して行動するきっかけづくりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日 平成18年11月中旬</li> <li>・主催 こどもエコフェスティバルin富山実行委員会</li> </ul>	1,000		環境政策課
ダイオキシン類等監視事業	<p>ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、環境監視調査や発生源監視調査を行い、環境基準等の適合状況を把握する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイオキシン類の濃度測定 環境監視調査 大気、河川、地下水、底質 土壌</li> <li>・発生源監視調査 排出ガス、焼却灰、排水</li> </ul>	4,809	5,400	環境保全課
太陽光発電導入事業	<p>太陽光を利用したクリーンエネルギーの導入を促進するため、住宅用太陽光発電システムの設置者に対して助成する。</p> <p>17年度までは、国の補助額の1/2を上乗せで補助していたが、国の補助が17年度で終了するため、18年度から市独自に、設置者に対して一律5万円の補助を行う。</p>	6,000	6,300	環境政策課
風力発電・小水力発電事業調査	<p>地球温暖化対策として、新エネルギーの活用を図るため、本市の自然条件を活かした風力発電事業や小水力発電事業の可能性について調査を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・風力発電 (風況調査、環境影響評価調査等) 6,300千円</li> <li>・小水力発電 (基本設計、水利許可協議等) 9,000千円</li> </ul>	15,300	3,400 (9月補正)	環境政策課